



園部 増治 議員



未来産業用地開発事業（大堤地区）について

問 浸水の危険があるこの地区をどうして選んだのか。なぜ、沼田地区全体にしなかったのか。開発の前に、大堤排水路や南町排水路の整備、向堀川のかさ上げ、国道354号や国道4号の渋滞対策、都市計画道路の整備等が必要と考えるがどうか。

答（副市長） アクセス性が高く、交通インフラに恵まれた大堤エリアの17ヘクタールを選定し

た。民間事業者へのヒアリングにより、ニーズや規模感を勘案しており、今後開発が進めば拡張も想定している。

答（企画政策部長） 事業実施に当たり、住環境、交通環境および浸水環境への配慮等が必要である。周辺環境が悪化しないよう、十分検討していきたい。

答（都市建設部長） これまでも国道354号の渋滞緩和について継続的に要望を行ってきた。今後は国道4号も含め、渋滞緩和に向け、これまで以上に要望を行い、国・県と連携していく。



沼田地区の浸水被害状況(平成27年9月)

大堤南部土地区画整理事業と新駅設置について

問 事業推進の請願が採択されている。都市計画道路や上下水道の計画などを示しながらスピード感をもって地権者説明会を開催してほしい。また、新駅設置による経済波及効果を市民に示し、国・県・JR・民間へ働きかけ不退転の決意で進めていただきたいと考えるがどうか。

答（市長） 大堤南部地区の住環境を良くするため、現道拡幅をスタートした。できることを一つずつクリアしていきたい。

答（都市建設部長） 地権者説明会は、意向調査アンケートの結果報告を含め、地元の方の意見を聞く場として開催したい。



立川 徹 議員



古河市イーエス中央運動公園について

問 ①改善に関する要望、イベント広場の利用状況について伺う。②新規スポーツ種目施設の、市民調査の実態について伺う。

答（教育部長） ①修繕の要望が多くあり、計画的な修繕、改修を実施していきたい。イベント広場の利用状況は、コロナ禍を除いた年間の平均利用日数とし、イベントや大会時で約90日、消防団の訓練では約160日程度で

ある。②平成30年10月に19歳以上の市民と市内中学3年生を対象に調査をした経緯がある。特に中学3年生からボルダリング施設を望む回答があった。



アーバンスポーツ施設の導入案

学校教育の環境について

問 ①登下校時における立哨活動の実態について伺う。②働き方改革へ向けた取り組みについて伺う。

答（教育部長） ①教職員と共にさまざまな方が立哨や見守り活

動に関わり、地域の実情に合わせた取り組みを行っている。②小学校では教科担任制の導入による空き時間の確保、中学校では土日の部活動に部活動指導員の配置を進めるなど、業務改善を行っている。

助成金について

問 ①マル福^(※)の事務処理などにかかる労働時間について伺う。②600円未満では、申請しなければ助成されないのか伺う。

答（健康推進部長） ①1カ月あたり延べ140時間ほどである。②県で定める自己負担金以下のため、審査支払機関から届くデータでは把握できず窓口での申請が必要となる。

※マル福…医療福祉費支給制度